

整備事業

I 産地競争力の強化を目的とする取組用

(静岡県 令和3年度)

市町村名	事業実施主体名 (対象作物・畜種等名) ①	メニュー ①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	メニュー ②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力)	事業費 (円)	負担区分 (円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時 (平成△年)	1年後 (平成□年)	2年後 (平成◇年)	3年後 (平成○年)	目標値 (平成○年)	達成率				計画時 (平成△年)	1年後 (平成□年)	2年後 (平成◇年)	3年後 (平成○年)	目標値 (平成○年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
浜松市	とびあ浜松農業協同組合	野菜(青梗菜、ねぎ、セルリー、みつば、小松菜、サラダ菜、パセリ、ほうれん草、めねぎ(芽ねぎ等)、エシャレット、さやえんどう等)	再編後の集出荷貯蔵施設又は農産物加工施設の利用率(再編利用計画に基づく再編後の対象作物の取扱枚数を再編後の処理能力で除して算出)が80%以上	H28 施設利用率 23.7%	H30 再編後の利用率 95.2% (16,246 t/17,059t)	R1 再編後の利用率 100.0% (17,104 t/17,099t)	R2 再編後の利用率 101.3% (17,303 t/17,088t)	R2 再編後の利用率 100.0% (17,088 t/17,088t)	101.7%	再編後の利用率が101.3%となった	野菜(青梗菜、ねぎ、セルリー、みつば、小松菜、サラダ菜、パセリ、ほうれん草、めねぎ(芽ねぎ等)、エシャレット、さやえんどう等)	当該品目の全出荷量に占めるブランド野菜(地域団体商標、伝統野菜等、他との差別化により有利販売を図ったものであり、明確な基準、根拠があるもの)の割合を5ポイント以上増加	H28 30.3% (3,777 t/12,450t)	H30 67.4% (8,244 t/12,234t)	R1 68.8% (8,950 t/13,015t)	R2 68.5% (9,127 t/13,324t)	R2 66.0% (8,366 t/12,670t)	107.3%	ブランド野菜の出荷割合が38.2%増加した	耕種作物産地基幹施設整備集出荷貯蔵施設建物1棟(平屋建6,750㎡)真空予冷装置2基(うち1基移設)	855,668,880	396,143,000	0	0	459,525,880	平成31年2月15日	当該集出荷施設の取扱枚数は、中サラダ菜・みつば等の業務需要を主とする品目が、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、出荷量が減少した品目もあったが、需要の見込める品目の生産拡大を推進して出荷量を増やす等、計画的かつ効率的に施設を利用、運営している。引き続き、施設の適切な管理運営を指導していく。	取扱品目の中、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、出荷量が減少した品目もあったが、需要の見込める品目の生産拡大を推進して出荷量を増やす等、計画的かつ効率的に施設を利用、運営している。引き続き、施設の適切な管理運営を指導していく。	

都道府県平均達成率	104.5%	総合所見	令和2年度が目標年度の事業は全て達成できた。
-----------	--------	------	------------------------

- (注) 1 別紙様式1号の2の1に準じて作成すること。
 2 要綱第3の4の(2)のアのただし書きの場合にあつては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
 3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。